



Vol.60

令和7年10月23日発行

【お問合せ】

美浜町エネルギー環境教育体験館

美浜町丹生62-1

☎0770-39-1116

✉kiipasu-m@town.fukui-mihama.lg.jp



かけるくん



みえるくん

10月～11月は、月曜日も開館します。遊びにきてね！

- ・9月来館者数 797人
(累計 134,038人)
- ・8月発電電力量 13,918kWh
- ・8月使用電力量 11,194kWh

注) 使用電力量には電力会社から購入した分も含まれています。



出力100kW (1基50kW)

一般家庭で使用する電力量
300kWh/月として、約46軒分の電力量を発電しました。



また25日には、鯖江市吉川小学校5年生70名が来館し、体験プログラム「静電気実験」「エネルギークイズ大会」と館内ツアーを体験しました。

17日に敦賀市立黒河小学校6年生30名が来館し、体験プログラム「エネルギークイズ大会」と館内ツアーを体験しました。



9月のトピック①

参加者からは、「なかなかできない貴重な体験ができた」「昔の時代がいかに大変だったかがわかった。いろいろな体験ができて楽しかった」などの感想がありました。



28日にきいばす企画講座「まき割り・かまど炊き体験」を開催し、10組26人の親子が参加しました。
体験では、まき割り、火入れなど、手間のかかる作業もありましたが、ご飯を炊く過程を五感で楽しむことができました。
また待ち時間には、省エネや現代のエネルギーとの違いを考える講座もありました。



9月のトピック②

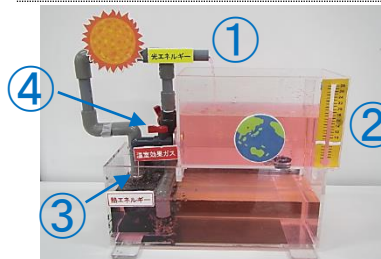
中学2年生の「地球温暖化の学習」から、体験①「温暖化のしくみ」をご紹介します。

地球温暖化は、大気中の温室効果ガスの増加が原因と考えられています。

この体験では、太陽から地表に届き、再び宇宙に帰るエネルギーの流れを模擬した実験装置を使います。そして温室効果ガスが増減すると、地表の平衡温度(※)も上下することを学びます。

この体験を通して、「気温の上昇幅は、これまでの温室効果ガス排出量に比例する」ことを認識し、今後とるべき行動について考える機会となっています。

※太陽からの熱を受け取る量と、宇宙に熱を放散する量が等しくなった時の温度



【体験で使用する模擬装置】

- ①上部パイプから入る水が地表に届く太陽エネルギー
- ②水位が地表の気温
- ③下部パイプから出る水が宇宙に帰る熱エネルギー
- ④下部パイプの開閉度が温室効果ガス量

たいけんくん



体験プログラム



11月イベント案内

☆大人も子どもも遊ぼう！企画講座☆

バイオマス講座

「森からのおくりもの」

- しばか
1. 柴刈り体験 (きいばす敷地内)
まき てんかしき
2. 薪ストーブ点火式
3. 木の実などを使った動物づくり

バイオマスとは、動植物から生まれた資源のことです。
きいばすのまわりにあるバイオマスについて、楽しみながら考えてみましょう。

同時開催

きいばす農園成果発表
(パネル展示他)

2025年11月8日(土) 10:00~12:00

場所 きいばす1階工作室

参加費 無料 (別途入館料が必要です)

定員 10組 (先着)

お申し込み
QRコード



◎今後のイベント予定

☆小鍛冶先生のエネルギー教室

日程	内容
3月14日(土)	分子模型で考えるカーボンニュートラル

※日程や内容は、変更になる場合がございます。
詳しくは、今後配布のチラシ、HPなどをご覧ください。
お申し込みは、イベント開催日の1ヶ月前から始まります。

☆企画講座

日程	内容
12月 6日(土)	クリスマスクラフト
12月14日(日)	ミニ門松づくり
1月24日(土)	かみひこうき大会をしよう
1月31日(土)	こまであそぼう

*一部内容が変更になる場合がございます。



X



Instagram



Facebook



YouTube



HP

きいばす情報は
こちらから！



たいけんくん